

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月11日更新

事務事業名		水道事業建設改良事業（配水施設等）			<input type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	4	生活環境の健全	所属部	水道局	課長名 大塚 勝己
	施策	17	水の保全・安定供給	所属課	水道課	担当者名 荒巻 慧
	業務分野	59	水の安定供給	所属班	水道班	(内線) 5242
予算科目		会計企業	款 項 目 事業連番 法令根拠	地方公営企業法、水道法、合志市水道事業給水条例		
終了、開始年度		<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始 事業期間		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 18 年度） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ ～ 年度）		

★事務事業の概要（具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述）

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	上水道の配水池等施設の整備を行なう事業である。本事業は、豊富低廉な水の供給を図り公衆衛生の向上と生活環境の改善を目的として昭和37年度から事業を実施している。 水道利用者数(給水件数)は、本市の人口増加に伴い増加傾向にあることから、計画的な配水施設の整備等を行い安定的な水の供給を図ることとしている。 令和6年度より遠方監視制御装置更新工事を実施中(令和7年度まで)。 (平成28年度末に竹迫地区簡易水道及び栄地区簡易水道を上水道へ統合した)
【業務の流れ】	上水道の配水池等施設整備のための工事発注等業務。用地取得が必要な場合は用地交渉あり。 ①測量設計委託契約②実施設計書の作成③道路占用申請④工事請負契約の締結⑤配水池等整備工事⑥竣工検査⑦支払い事務
【主な予算費目】	款)1. 資本的支出(項)1. 建設改良費(目)1. 営業設備費(節)工事請負費、委託料

(1)事務事業の振り返り・計画
 ①6年度事務事業の成果・実績
 遠方監視制御装置更新工事（令和6年度施工分）、弁天山配水池場内整備工事、合生・御代志配水池施設改修詳細設計業務委託、合志市水道事業経営戦略策定業務委託を実施した。

②7年度計画（次年度に計画している主要内容）	③予算の主な増減の理由
遠方監視制御装置更新工事（令和7年度施工分）を実施する。	遠方監視制御装置更新工事発注完了に係る減額

成果指標	(単位)	データ取得方法
ア 上水道使用者のうち安全で良質な水道水を安定的に使用できた割合	%	
イ		
ウ		

(2)成果指標・総事業費の推移		単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
			実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
成果指標	ア	%	100	100	100	100	100	100	100	0
事業費	国庫支出金	千円								
	都道府県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円	132,766	128,370	563,970	222,400	3,300	528,000	574,000	590,000
	繰入金	千円								
	一般財源	千円								
(A) 事業費計		千円	132,766	128,370	563,970	222,400	3,300	528,000	574,000	590,000

(3)評価の総括（成果向上の余地・事業費削減の余地）
 配水施設において、増設等の機能強化を図るとともに、老朽化した施設等の改築及び設備等の更新を進め、安心安全な水道水を安定して配水できるよう努める。

(4)今後の事業の方向性
 廃止 縮小 事業のやり方改善 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）